

## 会 告

### 日本鉄鋼協会第74回講演大会開催ご案内

会 員 各 位

日本鉄鋼協会会長 佐 野 幸 吉

本会はきたる10月1日(日)、2日(月)、3日(火)の3日間北海道大学教養部において、第74回講演大会を、また日本金属学会と合同で、10月4日(水)、5日(木)の両日札幌市および室蘭市付近の主要工場その他の見学会を開催いたしますので、ふるつてご参加下さるようご案内申し上げます。

#### 記

日 程	10月1日(日)	9:00 開会式, 特別講演会 13:00 学術講演会, 討論会 18:00 懇 親 会
	10月2日(月)	9:00 学術講演会, 討論会 9:30 レディースプログラム
	10月3日(火)	9:00 学術講演会, 討論会
	10月4日(水)	8:30 札幌地区見学会
	10月5日(木)	9:30 室蘭地区見学会
会 場	学術講演会	北海道大学教養部 (札幌市北17条西8丁目)
	懇 親 会	グランドホテル (札幌市北1条西4丁目)

### 日本鉄鋼協会行事案内

開 催 月 日	行 事 (カッコ内は開催地)	申 込	主 催 名	掲 載 ページ
9月 8日, 9日 12日, 13日 15日, 16日 22日	第11回材料研究連合講演会 (東京)	要 要 要	共 催	8号 N102
	計算制御のための計測講習会 (大阪)		支部協賛	8号 N101
	金属関係学協会東北支部連合第5回研究発表会 (仙台)		支部連合	7号 N82
	実働荷重における疲労に関するシンポジウム (大阪)		支部共催	7号 N82
10月1日, 2日, 3日 4日, 5日 25日	第74回講演大会 (札幌) 〃見学会	要	主 催	N111
	九州支部学術講演会 (福岡)		支部共催	8号 N99
11月2日, 3日, 4日 16日, 17日 17日, 18日	第10回自動制御連合講演会 (大阪)		参 加	7号 N83
	第11回日本鉄鋼協会技術講座 (東京)		主 催	N113
	第18回塑性加工連合講演会 (東京)		共 催	8号 N102

## 特別講演会開催のお知らせ

—10月1日 9:30より—

第74回講演大会の開催を機会に、下記のごとく特別講演会を催すことになりました。

今回は、鉄鋼の需要が伸びるに伴って問題となる「鉄鋼の腐食」についてと、第1期の調査が終つて注目を集めている本州と北海道を結ぶ「青函トンネル」について下記の講演をお願いすることになりました。

会員各位にも興味ある問題であると同時に裨益するところ大なるものがあると思われまのでお誘い合わせのうえ多数ご来聴さるようご案内いたします。

### 記

1. 日 時 昭和42年10月1日(日) 9:30~12:00
2. 会 場 北海道大学教養部講堂
3. 講演ならびに講師
 

9:30	製産環境と鉄鋼腐食	北海道大学教授	岡本 剛氏
10:35	青函トンネルの調査について	日本鉄道建設公団計画部長	粕谷 逸 男氏
11:35	映画「青函トンネル」第1部		

## 報告講演会のご案内

共同研究会をはじめ各研究会における成果の発表は、これまで講演大会の機会に“特別講演会”として開催してまいりましたが、討論会の実施、講演数の増加から単独開催することが困難となり、本年春季大会より各研究会の報告講演は関連する一般講演プログラム中に編入して行なうことになりました。

第74回大会では下記の報告講演が行なわれますのでお誘い合わせのうえ、ご来聴下さるようご案内いたします。

### 記

- 1) 10月1日(13:00~13:30) 第7会場  
鉄鋼の照射試験経過報告  
鉄鋼の照射試験研究合同委員会 長谷川 正義君
- 2) 10月3日(13:00~14:00) 第2会場  
製鉄作業用クレーンスケール実用化試作研究結果報告  
設備技術部会クレーンスケール小委員会小委員長 岡部 英雄君

## 第74回講演大会における宿舎について

第74回講演大会および見学会における宿舎の予約を希望される方は、各自最寄りの日本交通公社を通じ申し込み旅館クーポン券をご手配下さい。

お申し込みの際には「全国大会参加」の旨と「日本鉄鋼協会会員」であることを申し添えて下さい。宿泊料金は1人1泊2食付(税・サービス料別)で1,500円~4,000円ですが、宿泊地および合部屋などにより多少料金の差があります。交通公社と相談のうえご手配下さい。

なお、10月上旬は観光シーズンですので、早目に予約されることをお勧めいたします。

## 第11回技術講座開催のお知らせ

—11月16日・17日—

本会では会員各位をはじめ関係各位のご要望により、鉄鋼の製造、研究に従事する人々が常識として把握しなくてはならないテーマをとりあげ、それぞれの権威者から最近の動向、発展の方向についてお話し願ひ、討論を行なうために技術講座を開催してまいりました。

第11回技術講座は「鋼の高温強度特性」をテーマにとりあげ、下記演題をもとに講師にご講演をお願いすることになりました。（聴講無料）

### 記

1. 日 時 昭和42年11月16日(木), 17日(金)
2. 場 所 大和証券ホール 東京都中央区八重洲1-2-4  
(国鉄東京駅八重洲北口下車徒歩5分) 呉服橋交差点角  
(地下鉄=日本橋, 都電=呉服橋下車)
4. プログラム 一鋼の高温強度特性—  
 第1日 (11月16日 9:30~17:00)  
 9:30 非定常条件下における鋼のクリープおよび高温引張特性 京都大学 平 修 二君  
 13:00 鋼のクリープ特性について 金属材料技術研究所 河 田 和 美君  
 第2日 (11月17日 9:30~15:30)  
 9:30 鋼の熱間ねじり特性について 日本鋼管(株)技術研究所 両 角 不二雄君  
 13:00 鋼の熱間脆性について 八幡製鉄(株)技術研究所 権 藤 永君

## 「鉄鋼材料便覧」刊行のお知らせ

本会では、前月号の会告でお知らせしましたように、日本金属学会との共同編集になる「鉄鋼材料便覧」を6月下旬に丸善株式会社より刊行の運びとなりました。本書は、鉄鋼材料の使用者ばかりでなく、鉄鋼メーカーの技術者の方々にもきわめて役に立つ内容になっています。また下記のように会員特価の特典もございますので会員諸氏のご購読をぜひおすすめいたします。

### 記

1. 書 名 鉄鋼材料便覧
2. 編 集 日本鉄鋼協会, 日本金属学会
3. 規 模 A 5判 1630ページ
4. 内 容 (下記参照)
5. 定価および購入方法 定価 5,800円, 会員特価 5,300円

各会員宛に5月下旬に郵送いたした内容見本に「鉄鋼材料便覧会員特価購入券」が同封してあります。この特価購入券を本書をお買い求めの際(代金お支払いの時)書店にお渡し下さい。会員特価 5,300円 でご購入になれます。特価購入の期限は9月30日までです。

### 内 容

#### 第1編 総 論

1. 鉄鋼材料の基礎 2. 温度による諸性質の変化 3. 熱処理による性質の変化 4. 表面処理による性質の変化
5. 腐食および防食 6. 表面処理 7. 溶接および溶接部の性質 8. 塑性加工および塑性加工による性質の変化
9. 粉末冶金と焼結材の性質 10. 機械的性質とその物理的意義 11. 材料の表面および内部の欠陥

#### 第2編 鉄鋼材料

12. リムド鋼とキルド鋼 13. 構造用炭素鋼 14. 構造用低合金高張力鋼 15. 構造用合金鋼
16. ステンレス鋼およびステンレス合金 17. 耐熱鋼および超耐熱合金 18. 軸受鋼 19. ばね鋼
20. 工具鋼 21. 電磁気材料 22. 鋳鉄 23. 鋳鋼 24. 粉末冶金製品

#### 第3編 鉄鋼材料の用途別選択と加工処理法

25. 一般構造用材料 26. 構造物用主要材料 27. 一般機械要素材料 28. 機械主要部品用材料
29. 治工具材料 30. 電磁機器部品用材料 31. 化学装置および部品用材料 32. 原子炉構造用材料
33. 航空機用材料 24. 航空機用材料

## 会員名簿についてのお知らせ

本会では、昭和42・43年度版会員名簿を本年11月上旬に発行すべく現在編集作業を進めております。  
 会員相互の便宜のためにも記載事項はできるかぎり正確を期したいと思いますので、先にお配りいたしました会員名簿調査カードによる回答をまだお寄せになつていない方は必要事項をご記入の上至急本会宛お送り下さい。  
 会員名簿購入希望の方は下記ご参照の上お申し込み下さい。

### 記

**発行予定日** 昭和42年11月1日  
**体 裁** B5判(活版印刷)  
**価 格** 会員 300円、非会員 600円(送料本会負担)  
**送金方法** 現金書留にて 1) 送金目的 2) 申込部数 3) 名簿送付先住所を明記の上お送り下さい。  
 (代金は随時お払い込み下さい。領収書は折り返し送付、名簿は発行後直ちにお送り致します)  
**送 金 先** 東京都千代田区大手町1-5 経団連会館3階  
 (社)日本鉄鋼協会 編集課 電話東京(03)-279-6021

## “鉄鋼規格便覧”刊行のお知らせ

本会は、鉄鋼メーカーのみならず広くユーザーの要望により、主要各国の国家規格ならびに団体規格の抄訳を進めてまいりましたが、7月上旬“鉄鋼規格便覧”(鉄鋼技術講座 第6巻地人書館刊)として刊行の運びとなりました。  
 本書は、主要規格の鋼材の化学成分、機械的性質、試験検査、形状、寸法、重量等を表を中心にまとめてあります。  
 購読を希望の方は下記をご覧のうえお申し込み下さい。

### 記

#### 1. 書 名 鉄鋼規格便覧 2. 内 容

第1章 鉄鋼材料の分類 銑鉄およびフェロアロイの分類、鋼の分類 鋼材の分類	鋼材および機械構造用炭素鋼鋼材、ステンレス鋼および耐熱鋼、工具鋼、特殊用途鋼 鑄鍛鋼
第2章 外国規格の概要 アメリカ (ASTM 他 12 規格) イギリス (BS)、ドイツ (DIN, VDEh) ソ連 (ГОСТ), その他欧州 (8 規格)、インド (IS, IRSS)、中南米およびカナダ (9 規格)、ISO	第4章 国内団体規格 日本溶接規格、日本高圧力技術研究会規格・基準、日本海事協会鋼船規則、石油学会規格、日本電機工業会規格、自動車工業会協定規格、日本国有鉄道規格、防衛庁規格
第3章 日本工業規格 概説、銑鉄およびフェロアロイ、棒鋼および形鋼、鋼板および鋼帯、表面処理鋼板、鋼管、線材および二次成品、構造用合金鋼	第5章 外国規格 ISO, ASTM, SAE, AISI, ASME, AMS, API, BS, DIN, VDEh, ГОСТ, 船級協会規格
3. 定 価 6500円(送料 150円)	
4. 申込方法 書名および送付先を明記のうえ、現金書留または振替にて直接下記にお申し込み下さい。	
5. 申 込 先 東京都新宿区牛込中町15 私書函東京牛込局 56 号、地 人 書 館 振替東京 1532 番・電話 (260) 7161~3	

## 学 協 会 記 事

### 日本鉄鋼協会東海支部工場見学開催案内

本会東海支部では日本金属学会東海支部と共催で見学会を催しますので多数会員振つてご参加下さるようご案内いたします。

日 時 昭和 42 年 9 月 18 日 (月) 10:00~16:00  
 見 学 先 1. 国有鉄道浜松工場 2. 日本楽器西山工場 3. 日本楽器合金研究所  
 定 員 60名 (定員になり次第締切ります)  
 申 込 方 法 勤務先、連絡先、氏名記入のうえ東海支部へ申し込んで下さい。  
 申込締切日 9月11日 (厳守)  
 合金研究所には電磁気材料製造部門関係者はご遠慮下さい。

### 第 14 回 腐 食 防 食 討 論 会

共 催 日本学術会議第 5 部金属研究連絡委員会, 日本学術振興会腐食防止第97委員会  
 日本鉄鋼協会 17 学協会, 委員会

日 時 昭和42年10月25日(水)~27日(金) 9:00

会 場 神奈川県箱根湯本 県立箱根観光会館

講 演 第 1 日 (10月25日)

A会場: 高温濃厚塩化物水溶液中におけるチタンの細隙腐食について,  
 (神戸中研) 高村 昭, ほか 14 件  
 B会場: 港湾における鋼材腐食の研究 (第 1 報) マクロ腐食とミクロ腐食について  
 (港湾技研) 善 一章, ほか 13 件

第 2 日 (10月26日)

A会場: 腐食速度と金属材料表面層の組織・状態 (東工大) 末沢慶忠・篠原孝順, ほか 5 件  
 —パネル討論— (13:00)  
 金属の表面構造と腐食

B会場: 酸性腐食液中における軟鋼の陰極防食達成条件  
 (金材技研) 伊藤伍郎・小林豊治・藤井哲雄, ほか 4 件

第 3 日 (10月27日)

A会場: 火力プラントにおける高温高圧ボイラー水よりの銅の析出  
 (九大・九電綜研) 伊藤 尚・東 敬・柳ヶ瀬次郎・山田幸雄, 他13件

B会場: アルミニウムの水腐食に対する放射線効果 (予報)  
 (北大工) 諸住 高・斎藤恵蔵, 他14件

懇親会 10月26日 (木) 討論会終了後場所同所 (会費 1500円)

### 第5回国際レオロジー会議 (ICR) 開催のお知らせ

第 5 回国際レオロジー会議が、明秋日本において開催されますのでお知らせいたします。なお詳しくはファースト・サーキュラーができておりますので下記お申し込み下さい。

期 日 昭和43年10月7日~11日

会 場 京都国際会館

サーキュラー申込先 京都市左京区吉田 京都大学工学部高分子化学教室内  
 第 5 回 I C R 組 織 委 員 会